

2022年（令和4年）度事業報告書

特定非営利活動法人 インファクト

I 事業期間

2022年1月1日～2022年12月31日

II 事業の成果

- ファクトチェック：2022年7月10日投開票が行われた参議院選挙などに際して10本の記事を出した他、安倍晋三元総理の国葬儀に関する政治家の発言のファクトチェック記事を出し、これが大手メディアで掲載されるなど反響を呼んだ。
- ルポ：2022年2月に始まったロシア軍によるウクライナ侵攻に際して、フリーランスのジャーナリストである新田義貴氏の現地レポート10本を発表。それ以外にも、最高裁判所が認めた沖縄戦の被害についてのルポを連載。
- 調査報道：新型コロナのワクチンをめぐる情報開示請求によって不透明なワクチン契約などを明らかにする調査報道を展開した。

III 事業の実施状況

1 特定非営利活動に係る事業

事業① ウェブサイトの充実を図った。

(内容) 独自の調査報道、ルポ、ファクトチェック記事をウェブサイトにて展開した。

ウェブサイトのURLは<https://infact.press/>

事業② ファクトチェック普及活動

(内容) 大阪芸術大学短期大学部、同志社大学、南山大学、大東文化大学にてファクトチェックについて講義を行い、ファクトチェックの普及に努めた。また財団法人新聞通信調査会主催の「変容する戦争ジャーナリズム」においてファクトチェックの観点からパネラーを務めた。ウェブサイトのURLは<https://www.chosakai.gr.jp/oshirase>

事業③ 大手メディアを通じたジャーナリストとしてのものの見方の紹介

(内容) インファクトで取り組んでいる取材に基づいたものの見方、政治的な立ち位置に立たずにファクトに基づいた判断をすることの重要性を大手メディアでも伝えた。

毎日放送「よんちゃんTV」 水曜日レギュラーコメンテーター

毎日放送ラジオ「立岩陽一郎のファクトチェックラジオ」3回（不定期）

フジテレビ「めざまし8」火曜日レギュラーコメンテーター

日刊ゲンダイで毎週火曜日にコラム「ファクトチェック・ニッポン」連載は200回まで続けて休止とした。

IV 社員総会の開催状況

(日時) 3月26日 14時～15時

(場所) 当事務所及びオンライン

(社員総数) 11名 出席者数 11名

(内容) 第1号議案 事業報告書、財産目録、貸借対照表及び活動報告書付議の件、

第2号議案 定款変更の件

第2号議案 役員辞任につき改選の件

第3号議案 議事録署名人の選任に関する件

議長より議事録署名人として、水野浩重、豊村八千代の2名を指名したいとの提案があり、これを諮ったところ全員異議なく承認した。全議案とも審議の結果満場一致で可決承認された。

(日時) 7月26日 13時～13時30分

(場所) 当事務所及びオンライン

(社員総数) 11名 出席者数 8名 (うち委任状出席者数3名)

(内容) 議案 定款変更の件

議長より議事録署名人として、立岩陽一郎、豊村八千代の2名を指名したいとの提案があり、これを諮ったところ全員異議なく承認した。全議案とも審議の結果満場一致で可決承認された。

(日時) 11月27日 13時～13時30分

(場所) 当事務所及びオンライン

(社員総数) 11名 出席者数 8名 (うち委任状出席者数3名)

(内容) 議案 令和3年度事業報告書、財産目録、貸借対照表及び収支決算書付議の件

議長より議事録署名人として、立岩陽一郎、豊村八千代の2名を指名したいとの提案があり、これを諮ったところ全員異議なく承認した。全議案とも審議の結果満場一致で可決承認された。

V 理事会の開催状況

(日時) 7月26日 14時～14時30分

(場所) 当法人事務所及びオンライン

(出席者数) 5名

(内容) 議案 主たる事務所移転の件

議長より議事録署名人として、立岩陽一郎、山崎秀夫の2名を指名したいとの提案があり、これを諮ったところ全員異議なく承認した。全議案とも審議の結果満場一致で可決承認された。